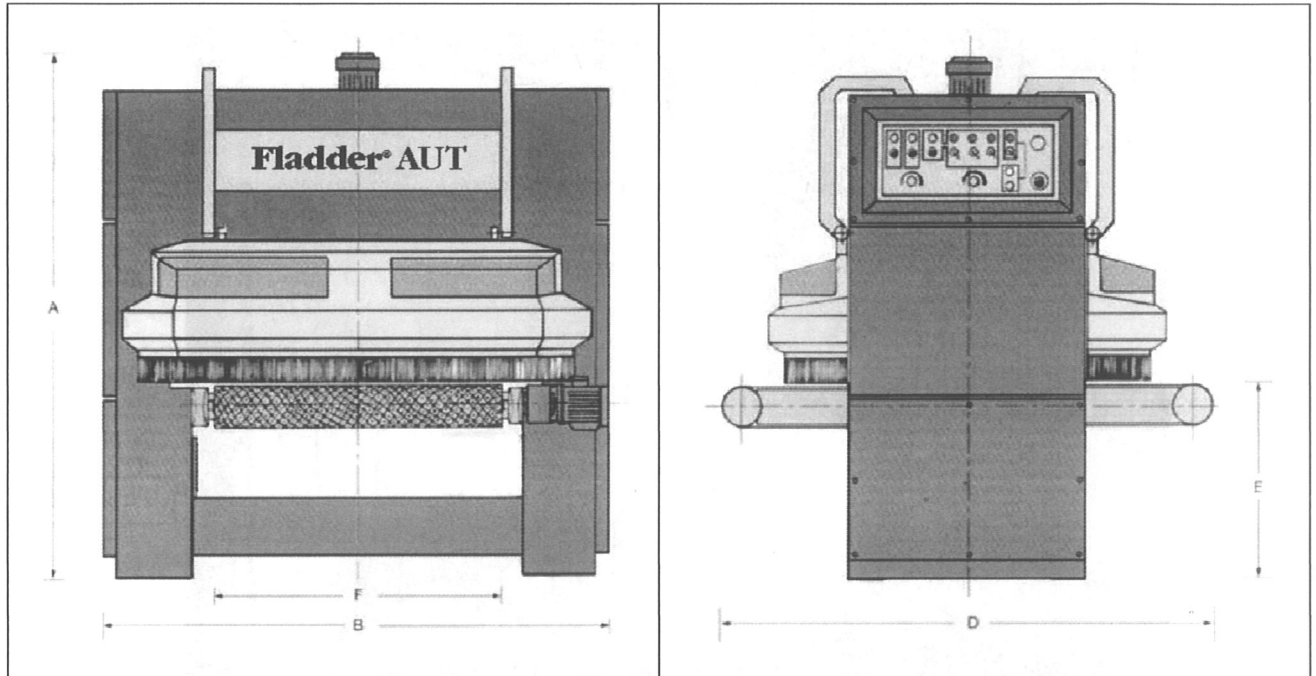


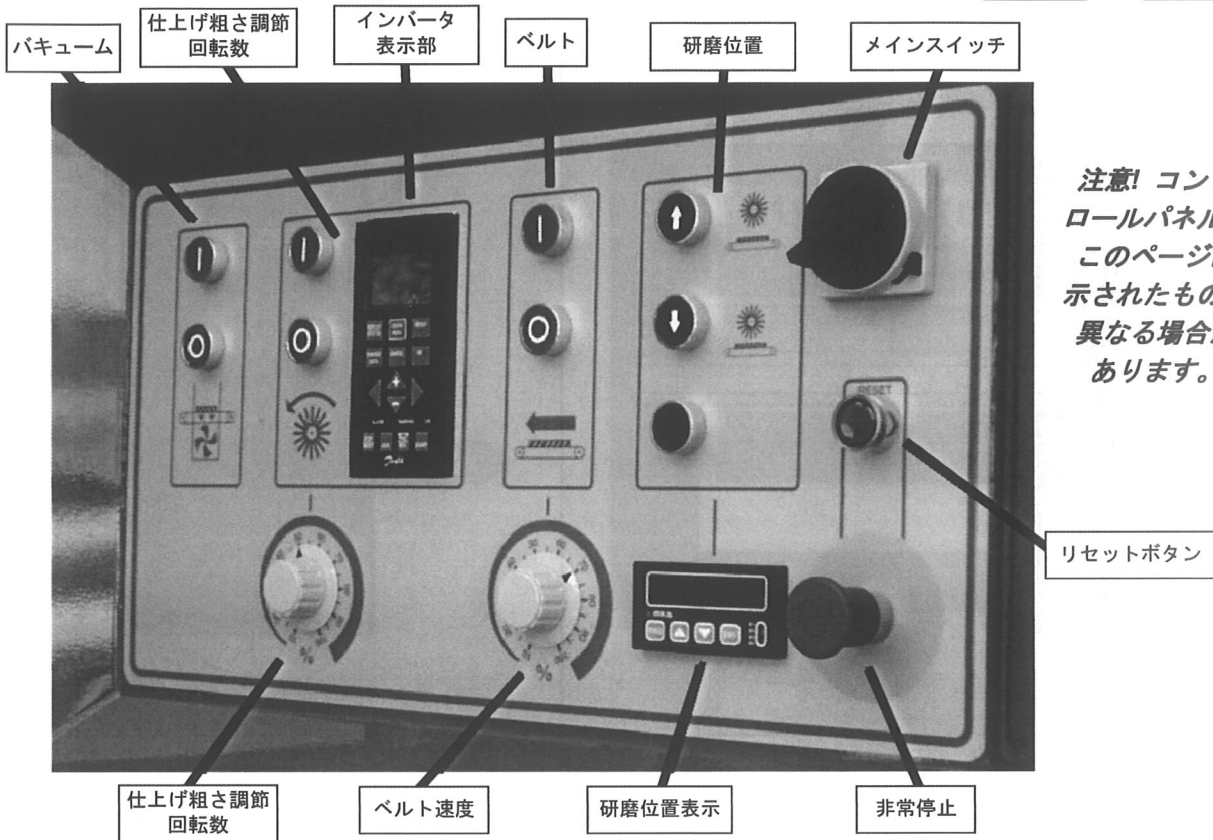
機械寸法と技術仕様



A. 全高	1950 mm
B. マシン幅	1800 mm
D. 全長	1710 mm
E. 作業高さ	850 mm
F. パキュームベルト幅	1000 mm
最大ワーク高さ	100 mm
最大ワーク幅	1000~1200 mm
ベルト速度	0.3~10 m/min.
スピンドル長	350 mm
スピンドル数	6本
FLADDER® 研磨用ブレード数	144~220個

メインモータ	7.5 kW
回転用モータ	0.37 kW
揺動装置用モータ	0.55 kW
コンベア用モータ	0.37 kW
パキュームブローア用モータ	1 x 7.5 kW
電圧	配線図を参照
周波数	配線図を参照
ヒューズ (最大)	63 A
ヒューズ (最小)	50 A
圧縮空気	1/4" 6 Ato.
排気	2500 m³/h
排気ソケット	1 x Ø200 mm
正味重量	1500 kg

マシンの主な機能



注意! コントロールパネルはこのページに示されたものと異なる場合があります。

主な機能

以下の機能の操作部が全てコントロールパネル上にあり、操作が簡単です。

- メインスイッチ
- 非常停止
- バキューム装置
- 仕上げ粗さ \*) \*\*\*)
- 送り速度 \*) \*\*)
- 回転 \*\*\*)
- 揺動 \*\*)
- 高さ調整

\*)マークの付いた機能は、マシン内蔵のインバータによって無段階調整できます。\*\*)マークと\*\*\*)マークの付いた機能は、マシンをより使い易くして調整ミスを最小限に抑

えるため、同じマークの機能は互いに関連しています。

マシンの心臓部は、ひとつの駆動装置と6本の逆方向に回転するスピンドルから構成されているFLADDER® サンディングヘッドです。

ツールは、各種砥粒サイズに対応できる純正のFLADDER® 研磨用ブレードです。

標準モデルのマシンにはバキュームベルトが装備されていて、強力なバキューム装置が仕上げ工程中のワークを保持します。次節に各機能の詳細な説明が記載されています。

メインスイッチ

コントロールパネルの上部右側にあります。

0位置でスイッチはロックされます。安全上の理由から、以下の場合は必ず0位置に合わせてください。

- 研磨用ブレードの交換
- マシンの保守

## 非常停止

コントロールパネルの下部右側にあります。

非常停止装置は、全ての機能を即座に停止します。

更に、全てのシールドは停止装置で保護されており、シールドを開けると全ての機能が停止します。

## バキューム装置

バキューム装置の起動および停止には、コントロールパネルの左側部分にある押しボタンを操作してください。

バキュームポンプはマシン外部に設置されます。

バキュームモータは、電力消費を考慮してスターデルタリレーで起動します。

バキューム効果が最大になるまで、サンプルをマシンに送り込んではいけません。

騒音レベルが高いので注意してください。

## メインモータが仕上げ粗さを左右します

仕上げ粗さの調整は、ダイヤル（ポテンシオメータ）によって行います。

ダイヤルはコントロールパネルの左側部分にあります。

1~12または0~100%の目盛の範囲内で無段階調整が可能で、以下ようになります。

低回転数 = 微細な仕上げ

高回転数 = 粗い仕上げ

平均的な値で仕上げ工程をスタートし、もっと粗くするか微細にするかを、目視で評価します。

研磨用ブレードの磨耗を補正するため、また、ワークを別の種類に変更する際は、絶えず調整を行ってください。

追加情報として、「FLADDER® 研磨用ブレードの正しい使用方法」をご覧ください。

## 送り速度と揺動

この二つの機能は互いに関連しているので、まとめて記述します。

機能ボタンと調整ボタンは、コントロールパネルの中央部分にあります。

ダイヤル（ポテンシオメータ）で1~12または0~100%の目盛の範囲内で送り速度を調整します。以下ようになります。

小さな値 = 遅い送り速度

大きな値 = 速い送り速度

## 仕上げ位置の調整

位置調整用の押しボタンは、コントロールパネルの右側部分にあります。

サンディングヘッドをワークに近付ける押しボタンとワークから遠ざける押しボタンの二つを使って、高さを調整します。

ボタンのひとつを押すと、ギア付き空気圧モータが作動します。このモータによって、延長可能なサンディングヘッド取付け部が動きます。

位置はコントロールパネルのディスプレイに表示されます。

位置を設定する際は、「FLADDER® 研磨用ブレードの正しい使用方法」をご覧ください。



## その他の機能

マシンのモータと他の構成部品は、電子的に過負荷防止構造になっています。

さらにインバータに数値をプログラム設定し、この数値を超過した場合はマシンのひとつまたは複数の機能を停止させます。

たとえば他社製のツールを使用した場合に、機能が停止する可能性があります。

機能が停止したら、マシンのスイッチを一旦切ってから再起動して、インバータをリセットする必要があります。